

仙台国際センターをご利用の際の災害等緊急事態発生時に関するお願い

仙台国際センター（以下「センター」という。）ご利用中における緊急事態発生時の対応については、以下のとおりとなります。ご理解の上、ご協力をお願いいたします。

1. 責任分担

主催者は、準備開始から撤去返却まで、ご利用される会場内についての管理全般をお願いいたします。
（参加者の管理、ケア及び防犯防災等）

また、あらかじめ会場の位置及び避難経路をご確認いただき、参加者へ周知していただくようお願いいたします。（別紙避難経路図参照）

2. 催物責任者

下記のとおり「催物責任者」及び「舞台責任者」の選任をお願いいたします。

・催物責任者

申込書記載の担当者の方は、催物全体の責任者として、緊急時等における仙台国際センターとの連絡窓口をお願いいたします。お届けいただいた以外の方が当日の全体責任者となる場合は、必ずセンター担当者にお知らせください。

・舞台責任者

大ホール（舞台利用含む）をご利用いただく場合は、舞台責任者をあらかじめ選任していただき、センター担当者にお知らせください。

舞台責任者は大ホールご利用の時間帯は舞台袖に常駐していただき、緊急時等の協議・判断をお願いいたします。

3. 火災（警報）発生時

主催者は、下表をご参考の上、状況に応じた対応をお願いいたします。

また、いずれの場合も会場内参加者の管理、ケア等の対応をお願いいたします。

状況	対応（主催者側）	対応（センター側）
火災警報 ・全館ベル鳴動 ・非常灯フラッシュライト点滅	・館内放送確認 ・参加者管理	・現場状況確認 ・館内放送（共用部） ・各主催責任者へ状況報告
真報時 ・火災発生時	・参加者管理 ・避難誘導 ・初期消火（※）	・館内放送（全館） ・消防活動 （避難・通報・消火・誘導等）
誤報時	・参加者管理	・館内放送（共用部） ・各主催責任者へ状況報告

※ご利用のお部屋で火災が発生した場合は、最寄の消火器等を使用し、躊躇なく初期消火活動を行ってください。

4. 地震発生時

主催者は、下表を参考の上、状況に応じた対応をお願いいたします。

また、いずれの場合も会場内参加者の管理、ケア等の対応及び、万一破損危険箇所を発見した場合はセンター事務室へ連絡をお願いいたします。

状況	対応（主催者側）	対応（センター側）
軽震 震度 3 程度以下	・参加者管理	・館内状況確認 ・各主催責任者へ状況報告
中震 震度 4～5 弱程度	・参加者管理	・館内状況確認 ・館内放送（共用部） ・自衛活動（避難誘導等） ・各主催責任者へ状況報告
激震・烈震 震度 5 強程度以上	・参加者管理 ・避難誘導	・館内状況確認 ・館内放送（全館） ・自衛活動（避難誘導等） ・各主催責任者へ状況報告

※地震被害の程度により、催物・施設利用の中止、利用の制限が発生する場合がございますので、ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

5. 不審者、不審物発見時

センター内において不審者・不審物を発見した場合は、速やかにセンター事務室または防災センターまでご連絡ください。

また、不審物に関しては絶対にふれないようにご注意ください。

6. 病人、けが人発生時

- ・催物責任者の方等により状況の確認をお願いいたします。
- ・センター内に救護室は常設しておりません。状況に応じた対応をお願いいたします。
- ・主催者が直接 119 番通報を行った場合は、必ずセンター事務室までご連絡ください。

7. 停電発生時

停電発生時は一時的にほとんどの電源供給が停止しますが、約 1 分後に非常用電源（避難・安全確保用）が供給され、非常用の照明が点灯します。

センターで原因や復旧までの時間などの情報を収集し主催責任者へ連絡しますので、会場内参加者の管理、ケア等の対応をお願いいたします。

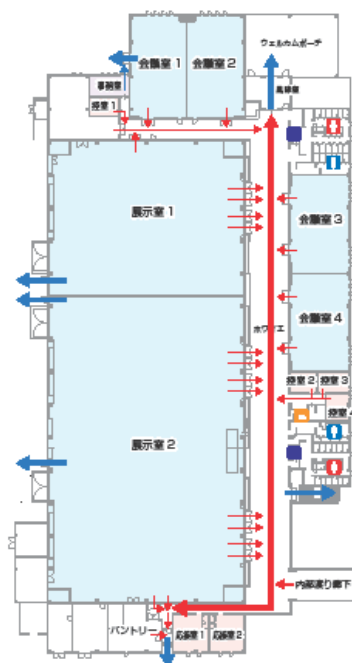
8. その他

- ・その他の緊急事態発生時には前記 1～7 項に準じた対応をお願いいたします。
- ・施設利用者への危険性、その他、施設への重大な障害、事故の発生が予測される場合、ご利用会場の変更又は中止をお願いする場合がございます。
- ・警察、消防等の活動に伴い、施設利用者へ避難をお願いする場合がありますので、ご了承ください。

仙台国際センター 避難経路

S=1/800

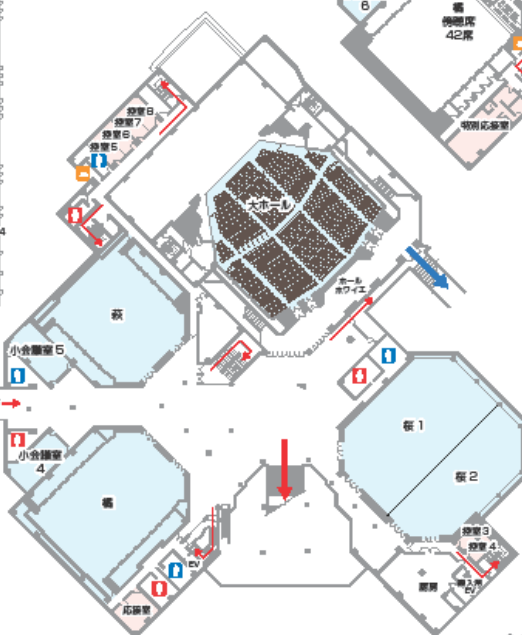
展示棟



会議棟 3F



会議棟 2F



会議棟 1F



➡ 最終避難口
➡ 避難経路